

駐日ザンビア共和国大使が横浜市立大学で 講演会を実施します

横浜市立大学と横浜市は、11月19日（火）にトバイアス・ムリンビカ駐日ザンビア共和国大使の講演会を、横浜市立大学金沢八景キャンパスにて開催します。今回の講演は、「ザンビア共和国と日本国の二国間関係及びザンビアへの投資機会」をテーマにムリンビカ大使にお話しいたします。

横浜市が来年8月のTICAD9に向けた取組を進めていること、令和6年は日・ザンビア外交関係樹立60周年となる節目の年であることから、今回の講演を企画しました。この企画を通し、学生のアフリカへの関心が深まることが期待されます。

<講演会概要>

日時：令和6年11月19日（火）16時10分～17時40分（15時40分開場）

会場：横浜市立大学金沢八景キャンパス 文科系研究棟1階 ビデオホール
（横浜市金沢区瀬戸 22-2）

対象：横浜市立大学学生・教職員（使用言語：英語）

テーマ：「Zambia-Japan Bilateral Relations and Zambia's Investment Opportunities」
（ザンビア共和国と日本国の二国間関係及びザンビアへの投資機会）

講師：トバイアス・ムリンビカ 特命全権大使（駐日ザンビア共和国大使）

司会：吉田 栄一 教授（国際教養学部）

<プログラムスケジュール>

時間	内容
16:10 - 16:15	開会挨拶・ムリンビカ大使の紹介
16:15 - 17:10	ムリンビカ大使講演
17:10 - 17:30	質疑応答・学生との意見交換
17:30 - 17:40	閉会挨拶・ムリンビカ大使と学生との写真撮影



講師プロフィール

トバイアス・ムリンビカ 特命全権大使（駐日ザンビア共和国大使）

1968年2月3日生まれ。ザンビア大学で農業経済学を学ぶ。1995年卒業後、ザンビア共和国農業省に入省し大統領府を経て、2011年より財務国家計画省や経済貿易産業省、内務省、家畜漁業省、内閣府等にて要職を歴任。2023年7月より現職。



参考

<駐日大使講演会 開催実績>

横浜市立大学では、グローバルな視野をもって活躍する人材の育成を目的に、毎年各国の駐日大使をお招きして、英語または大使の母国語による講演会を開催しています。

平成24年	フォルカー・シュタンツェル駐日ドイツ大使	平成30年	スティーブン・ペイトン駐日ニュージーランド大使
平成25年	アケチ=オクロ駐日ウガンダ大使	令和元年	ルマ・スマツ・ソゴニヤマ駐日南アフリカ共和国大使
平成26年	ネナド・グリシッチ駐日セルビア共和国大使	令和2年	イアン・バーニー駐日カナダ大使
平成27年	マッケンジー・クラグストン駐日カナダ大使	令和3年	クルーンス・フォン・ゲッツェ駐日ドイツ大使
平成28年	ソモン・カラツァ・マ付駐日ケニア共和国大使	令和4年	パヴェル・ミワスキ駐日ポーランド共和国大使
平成29年	ローラン・ピック駐日フランス大使	令和5年	フィリップ・セトン駐日フランス大使

<横浜市とアフリカとの交流について>

横浜市は、第4回アフリカ開発会議（TICAD IV）横浜開催を契機にアフリカ各国と友好的な交流を進めてきました。また、横浜の都市課題解決の経験や技術を各国と共有し、アフリカにおける質の高い都市開発や成長に協力しています。

2025年の第9回アフリカ開発会議（TICAD 9）に向けて、取組をさらに充実させ、アフリカとの交流・協力を一層強化していくとともに、次世代育成、市内経済の活性化、選ばれる国際都市・横浜のプレゼンスの向上にもつなげてまいります。



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

